



2 つ目のノードを追加する場合のみ使用してください。
初期の展開を行う場合は『ztC Edge 100i-s システム:
単一ノード構成のシステムを展開する』を参照してください。



ztC Edge 100i-s システム: ノードを追加する

ユーザが提供するコンポーネント



1/8 インチ マイナス
ドライバ
(取り付ける場合)



No. 2 プラス
ドライバ
(取り付ける場合)



ネットワーク
ケーブル

node0 で既に静的な IP アドレスを使用している場合、ネットワーク管理者に連絡して node1 に静的な IP アドレスを割り当ててください。そうでない場合は DHCP で自動的に割り当てられます。その他のネットワーク設定は、参照用に必要となる場合のみ入力します。

システムの IP アドレス
(静的アドレスが必要) ----.----.----.----

node0 IP アドレス ----.----.----.----

node1 IP アドレス ----.----.----.----

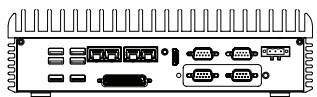
ゲートウェイ アドレス ----.----.----.----

ネットワーク マスク ----.----.----.----

DNS サーバ ----.----.----.----

(システムおよびノードの IP アドレスは同じサブネット上になければなりません。)

Stratus コンポーネント



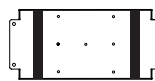
ztC Edge ノード



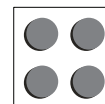
電源ケーブル



電源アダプタ



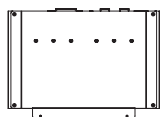
電源アダプタ
DIN/壁掛けプレート



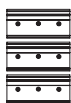
ゴム足 (4)



ネットワーク
ケーブル
(青と黄色)



ztC Edge DIN レール
取付けプレート



ztC Edge DIN レール
取付けブラケット (3)



ztC Edge 壁掛けブラ
ケット (2)



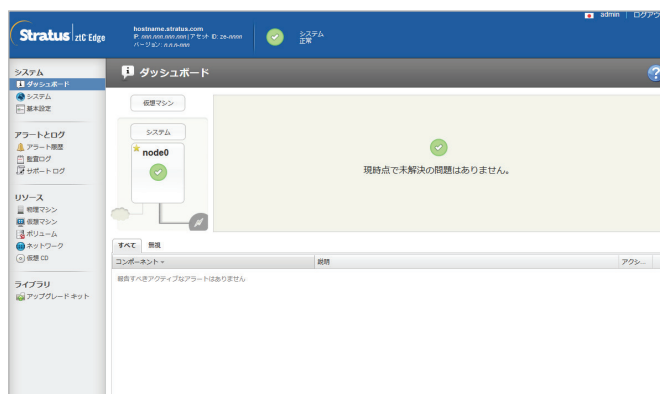
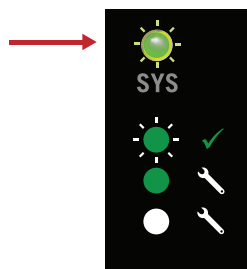
+ 皿小ねじ
M3x4L (9)



+ ナベ小ねじ
M3x5L (4)

ztC Edge のリリース ノートとマニュアルについては、<http://ztcedgedoc.stratus.com> にアクセスしてください。
ナレッジ ベース記事やソフトウェア ダウンロードを含むその他の ztC Edge 自己解決用リソースについては、
Stratus カスタマ サービス サイト (<http://www.stratus.com/support>) にアクセスしてください。

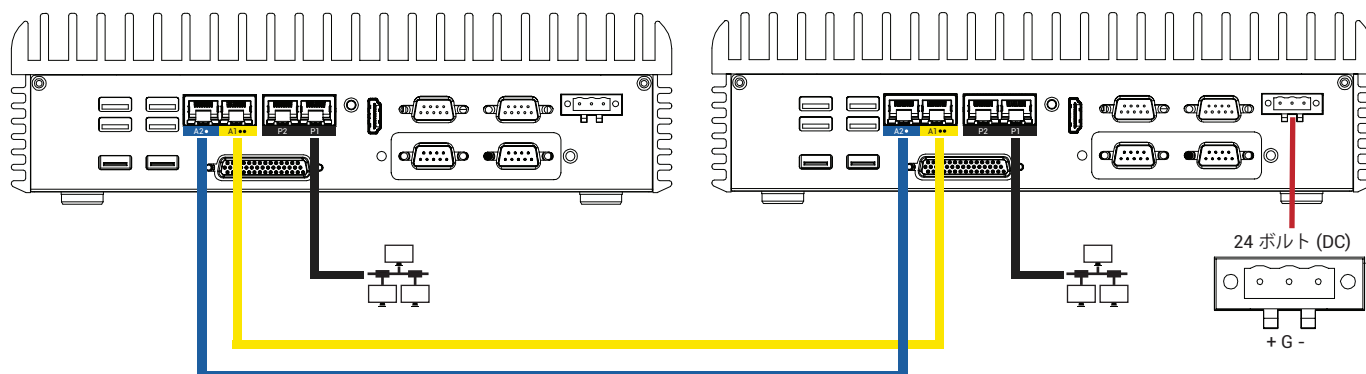
1 実行中のノードが正常であることを確認します。正常な場合は SYS LED が点滅し、ztC コンソールの【ダッシュボード】ページに未解決の問題がなく、緑のマークが表示されます。2 つ目のノードを追加する前に、すべての問題を解決してください。



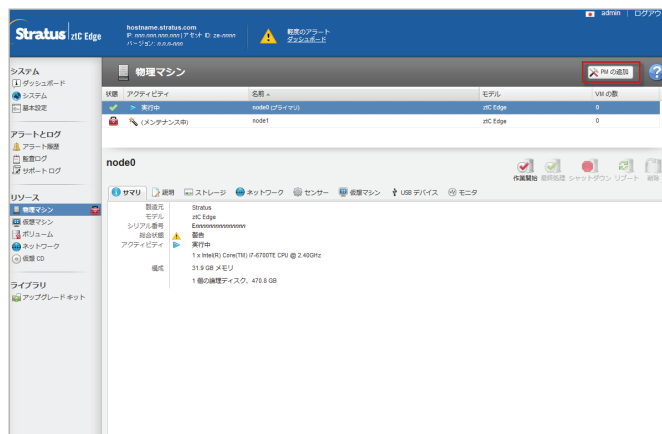
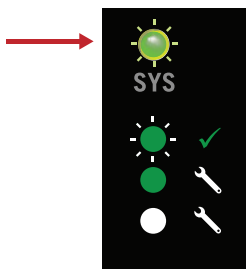
2 ztC コンソールで【基本設定】ページを開き、【製品ライセンス】をクリックします。【ライセンスを今すぐチェック】をクリックして、ライセンスを更新します。【ダッシュボード】ページは、デュアルノードアップグレードが保留中であることを示しています。(注: 手順 6 で VM を再起動するまで VM のパフォーマンスが低下するため、メンテナンスウィンドウまで次の手順を遅らせることを検討してください)。



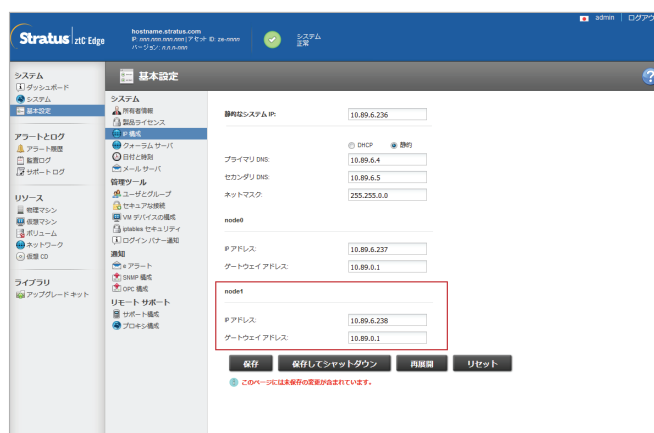
3 青と黄色のネットワーク ケーブルで最初のノードと 2 つ目のノードを接続し、2 つ目のノードの P1 ポートを既存の LAN (最初のノードの P1 と同じサブネット) に接続します。2 つ目のノードに電源を接続し、電源がオンになることを確認します。(手順 6 で同期が完了するまで、ztC コンソールの 2 番目のノードに関するアラートを安全に無視できます)。



4 2 番目のノードを接続した後、2 番目のノードの SYS LED が点滅し、[物理マシン] ページの [PM の追加] ボタンがアクティブになるまで最大 20 分間待ちます。[PM の追加] をクリックします。(ボタンが非アクティブのままの場合、ライセンスが更新され、接続が正しく、2 番目のノードの電源がオンになっていることを確認してください)。



5 ztC コンソールで [基本設定] ページを開き、[IP 構成] をクリックして設定を確認します。必要に応じて、2 番目のノード (node1) の静的 IP アドレスを入力し、[保存] をクリックします。



6 VM は数時間同期する可能性があります。その後、VM を再起動して冗長性を有効化し、警告を解除する必要があります。システムが同期され、VM が実行されている場合、未解決の問題がないことを示す緑のチェックマークが [ダッシュボード] に表示されます。

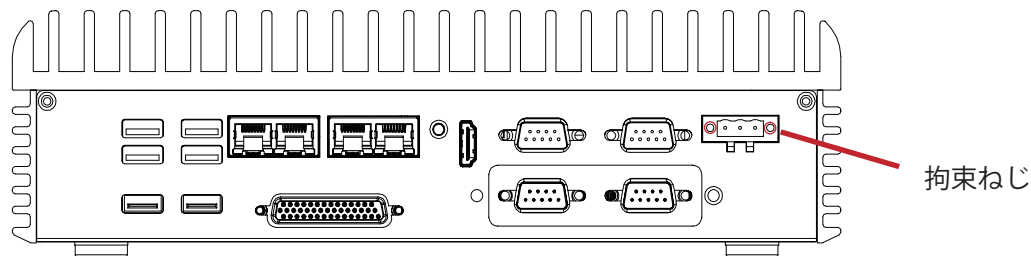


推奨事項

システムで最新のソフトウェアが実行されていることを確認してください。リリースノートで詳細を参照し、ソフトウェアを <https://www.stratus.com/services-support/downloads> からダウンロードします。

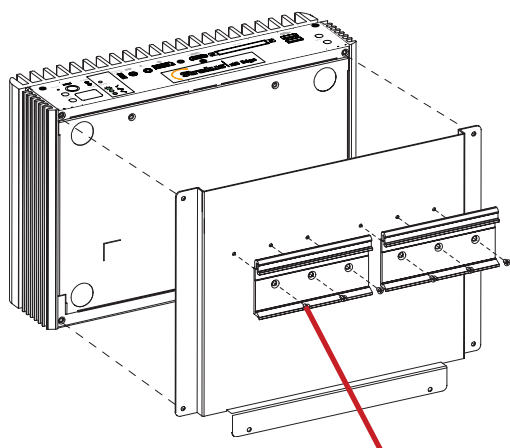
オプション

1/8 インチ マイナス ドライバを使って電源コネクタの拘束ねじを締めます。

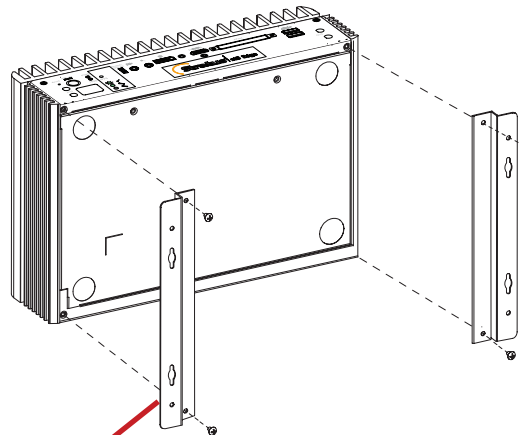


オプション

No. 2 プラス ドライバを使って DIN レール マウントまたは壁かけマウントをノードに取り付けます。ノードを独立して設置する場合のみ、ノードにゴム足を取り付けます。

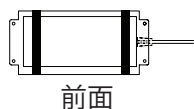


DIN レール マウント用

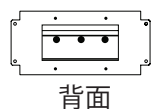


壁かけマウント用

DIN（図を参照）またはウォールマウント用の電源アダプタマウントプレート



前面



背面

独立設置ノード用ゴム足

